

(様式2)

## 平成14年度 次世代ITを活用した未来型教育研究開発事業 実施報告書No.3

### 1. 学校名 古川町立古川中学校

### 2. 実施内容

#### 地域素材のVODデータベースの構築

- ・理科、地域素材特に地学領域

中学校1年生理科「大地の変化」の単元において、火山を学習する。そこで、本校に近い、活火山である「焼岳」を地域教材としてビデオ編集して、データベース化した。また、吉城郡の中学校理科部会では、本郡内の地学領域を中心とする地域素材のデータベースをつくらうとしている。そのデータの一部をVODデータベースの構築と考えた。

#### 高速大容量回路を用いた学校間等の連携

- ・海外との交流

本校では、2年生の希望者全員で夏休みに海外研修を行っている。昨年度から海外研修をシンガポール・マレーシアに変更した。その理由の一つは、IT先進国であるシンガポールの中学校とのメール等での交流を行うためである。そのため、海外研修を希望する2年生は、選択教科で、英語コミュニケーションコースを選択し、その中で、メールのやりとり、英語での文章表現などを学習してきた。

今年度は、St.Gabriel 中学校との交流ができた。来年度の準備として、Coral 中学校とメールやりとりの準備をしている。同様に、海外研修で訪問したシンガポールの Clair (自治体国際化協会) にも交流の準備をしている。そして、旅行業者である JTB のシンガポール・マレーシアの各支局ともメールでやりとりをしながら、情報収集に利用している。

### 3. 実施時期

#### 地域素材のVODデータベースの構築

- ・理科、地域素材特に地学領域

平成15年1月

#### 高速大容量回路を用いた学校間等の連携

- ・海外との情報交流

平成15年2月

### 4. 成果と課題

#### 地域素材のVODデータベースの構築

- ・理科、地域素材特に地学領域

「焼岳」の活火山のようすを5分間ほどのデータにまとめ、タイトルなどを付けることができた。教師自身、ビデオデータの編集についての技能が身に付けることができた。また、他校のデータを合わせて、吉城郡内のデータが集めることができた。また、若干授業の中で、利用することもできたが、生徒の反応を見る程度で、今後、授業の中でどう位置づけながら、利用するかを考えていきたい。

#### 高速大容量回路を用いた学校間等の連携

- ・海外との情報交流

来年度、マレーシア・シンガポール訪問を予定しているが、その準備として、メールでの交流ができた。教師側の準備段階が中心であったが、今後、生徒自身の交流が増えて、夏休みの訪問に利用したい。